

バイデンのワクチン「突撃隊」に見えてきたワクチン計画

その真の目的は、話を聞かない家庭の「異常者」ラベル貼りか？

By Brandon Smith | Alt-Market.us

July 15, 2021

- 世論調査員も、人々が本当のことを言っているのかどうか、決める方法がなかろう。
- 主流メディアは、相変わらず、ワクチンは感染の下降を示すものだと言っている。しかし、これはウソだ。

<https://www.infowars.com/posts/bidens-vaccine-strike-force-plan-stinks-of-desperation-likely-real-purpose-is-to-label-homes-that-refuse-to-talk-as-problematic/>

自由の精神をもつ人々の覚えておくべき、ルールがひとつあるとすれば、体制側は、物語のコントロールを失うことを恐れるということである。

もしこれを失ったとき、目に見えて不気味なことが起こり始める。たとえば、今、痛々しくも明らかになってきたことは、実験的mRNA「ワクチン」についての物語が、バイデン政権の指からすると抜け落ち、その結果、彼らは大慌てになって、大衆が彼らのアジェンダを押し戻す運動を始める前に、数百万のワクチンを、できるだけ多くの懐疑派の腕に注射しようと考えている。

彼らは私には、かなりのパニックに陥っているように見える。

この問題がいつそう明らかになったのは、1月以来のことで、そのころ様々な政府やメディアが、効果期限切れになった大量のワクチンが、ゴミとして捨てられていることに、公然と不平を唱え始めていた。なぜワクチンは、使われる前に効果切れになっていたのか？メディアの作り話は、それは「政府の管理ミス」によものだと言い、一方、国家レベルの役人たちは、かなりの需要の落ち込みがあったためだと認めていた。

<https://www.norwichbulletin.com/story/news/state/2021/06/28/eastern-connecticut-covid-vaccines-wasted-demand-decrease/5344582001/>

一方でバイデンは、7月に、5億回分の Covid ワクチンを海外に出荷し、同時に、70%のワクチン接種を、7月4日までに達成できる見込みだと主張していた。言うまでもなく、そんなことは起こらなかった。バイデン政権は、今、アメリカでは67%の人口が接種を受けていると主張しており、もしこれが本当だとすれば、それは、アンソニー・ファウチの元々の集団免疫のガイドラインに、非常に近いことになる。では、なぜこのように、未接種の人々に対して狂気じみた宣伝をするのだろうか？

第一に、ファウチは絶えず、集団免疫のゴールポストを動かしてきて、今は、集団免疫は全く無視せよと大衆に語り、唯一の選択は、**あらゆる人間**が接種を受けることだと言っている。我々自由な立場のメディアは、彼はきっとそう言うだろうと言っていた。そして彼は信じられないくらい、予言通りの言動を示した。第二に、CDC のワクチン接種の数量は、コンセンサスを作り上げるために、水増しされていると思われる。

CDC の統計は、全体のワクチン接種率が67%だと主張し、最大で1億8,400万人のアメリカ人が少なくとも一回の接種を、次に、1億6,000万人が2回の接種を受けたことを示している。しかし Mayo Clinic データ・マップによれば、4つの州だけが、67%かそれ以上の接種率を示し、すべてが北東部に集中している。カリフォルニアやニューヨークでさえ、67%よりかなり下回り、大多数の州は50%か、それ以下に留まっている。

<https://www.mayoclinic.org/coronavirus-covid-19/vaccine-tracker>

正直言って、私は CDC のワクチンの数を全く信用していない。州の役人たちによれば、アメリカ全土を通じて、新しい接種は急激に減っている。これまでに注射を受けなかった者は、強制されさえしなければ、今から受けることはない。ワクチンの長い列はなくなり、待ち時間はない。CDC は接種の間の待ち時間を撤廃さえした。それでもなお、CVS と Walgreens は、期限切れの薬を、何万何十万と廃棄している。

我々が CDC の統計で、完全ワクチン接種を調べてみるなら、それは、アメリカ全人口の51%により近くなり、Mayo クリニックの州統計に、より正確に近くなる。

<https://covid.cdc.gov/covid-data-tracker/#vaccination-trends> このパーセンテージが、もうすぐ51%を超えるような兆候はない——そもそもこの統計が正確だとしてだが。

これは、少なくともアメリカ人口の半分が、このプログラムに反対していることを意味する。これがおそらく、ファウチとバイデンが、過去一か月の間、彼らのワクチン計画について、ますます攻撃的になった理由である。もし彼らが、彼らの主張する70%あたりの接種率に達していれば、彼らは未接種の人々に対して、怒って足を踏み鳴らしたりは、しないであろう。統計は、膨大な数のアメリカ人が、注射を拒否していることを示している。

その数は我々の中の膨大な兵力となり、それは良いことである。なぜか？ なぜなら、実験的 mRNA ワクチンを、我々が受けなければならない理由は全くないからである。

事実：Covid-19 は、0.26%かそれ以下という IFR（感染致死率）である。

なぜ、老人ホーム以外では、人口の 99.7%が、容易く生き残ることのできる、このウイルスに対して、危険な実験的なワクチンを投与するのか？

<https://www.medrxiv.org/content/10.1101/2020.05.13.20101253v2> 私の故郷の郡では、16 か月の間に、Covid で亡くなった人は 17 人だけであり、その多くは老人ホームにおいてであった。この人たちの大多数はまた、最初に流行が始まって 3 か月後に、Covid は大した問題でないことが明らかになったので、マスクをするのをやめ、ロックダウンも中止した。いわゆる「デルタ変異種」もまたここでは問題となっているが、死者数も感染数も特に増加してはいない。

ほとんどの人々がここでは、すでにウイルスを持っている。それは本質的に、特別の brain fog を伴う、悪性のインフルエンザに似たもので、1 週間ほどすると人々は回復した。簡単だった。私は、パンデミックが初めて起こったときの、人々の心配を完全に理解している。我々は自分がどうなるのか全く分からなかった。しかし数か月後に、現実には明らかになった。Covid についての継続する、妄想の心配や恐怖は、この時点では、自分勝手な偏執狂に過ぎない。

事実：Covid による感染や死は、ワクチンが広く行われるかなり前に、崩壊し始めていた。

主流メディアは絶えず、ワクチンがあるから、感染が低く抑えられると言っている。しかしこれはウソである。Covid の症例は 2021 年 1 月にピークに達し、その後、急速に低下した。 <https://www.statnews.com/2021/07/12/covid-19-decline-preceded-vaccines-still-need-jabs-finish-the-job/> 2021 年の 2 月には、アメリカ人の 5.9%だけが、mRNA のカクテルを少なくとも 1 度受けた。保守派の（赤い）州では、青い州よりかなり先に、ワクチン命令が解除されており、その接種率が低かったため、感染と死者数は、より急速に下降した。ワクチンは、感染の下降とは**何の関係もない**。全く何の関係もない。

アメリカで報告された毎日の Covid-19 症例（冒頭記事のグラフを見よ）

事実：Covid に罹った、少なくとも 81%の人々は、再感染する確率が小さい。

ファウチは、集団感染に関する科学を無視し続けており、Covid を免疫状態として持ち続けている人々を、完全に無視している。しかしこれが現実なのである。もし我々が Covid に罹った沢山の人々を勘定するならば、アメリカは何か月も前に集団免疫が生じていた。これが、感染と死が急激に崖から落ちた理由であって、ワクチン接種のためでない。

<https://www.healio.com/news/infectious-disease/20210318/patients-recovered-from-covid19-mostly-protected-from-reinfection-for-at-least-8-months>

事実：mRNA ワクチンは、それらを支持する、あるいはその安全を証明する、長期のテストのデータを全く持っていない。

ワクチン実験のための、平均的な、最初のテスト期間は 2-4 年で、次に、別の数年間の観察と更なるテストが、承認の前には要求されている。全部を合わせると、ワクチンが一般に開放されるまでには、10 年から 15 年のテストと再テストが、要求されることになっている。<https://www.historyofvaccines.org/content/articles/vaccine-development-testing-and-regulation> 現実の Covid mRNA ワクチンの一般開放は、ほんの数か月だけで、FDA の認証も、長期データもなく、行われたものであり、少なくとも、公開されたデータは存在しない。確実に言えることは、これらのワクチンが、どんな長期の副作用をもつか、全くわかっていないということである。それに警鐘を鳴らす専門家が、相当数いるにもかかわらず…。

事実：多数のワクチン専門家が、危険な可能性のある、自動免疫による病気と、実験的 mRNA ワクチンによって起こされる不妊障害に、警告を発しており、そこには mRNA 技術の発明にかかわった医者も含まれている。

我々は、Covid ワクチンに関しては、警告を呼びかける、ウイルス学やワクチンの専門家からの数多くの注意を受けている。前ファイザー社副社長マイケル・イエードン博士や、彼の多くの医学上の仲間が、もっと多くのテストが可能になるまで、ワクチン接種を中止するよう、公的に呼びかけている。<https://2020news.de/en/dr-wodarg-and-dr-yeardon-request-a-stop-of-all-corona-vaccination-studies-and-call-for-co-signing-the-petition/> イエードンは特に、可能性のある自動免疫の発症や、不妊の副作用を警告している。彼はその後、メディアによって無慈悲に攻撃されている。

mRNA ワクチンを発明したロバート・マローン博士は、mRNA 遺伝子療法の危険について公的に発言し、特に、Covid ワクチンがあなたの細胞に、作るように指令するスパイク蛋白質は、長期の健康リスクを与える可能性があると言い、血栓や女性の不妊症がそこに含まれると言った。<https://articles.mercola.com/sites/articles/archive/2021/06/21/mrna->

[inventor-interviewed-about-injection-dangers.aspx](#) マローンのインタビューは、その後、ユーチューブから削除され、彼の研究業績は、ウィキペディアのようなウェブサイトから、静かに除外された。彼はゆっくりと無名人になりつつある。

最後に、全国の病院では、30%の医療プロフェッショナルが、ワクチン接種を拒否している。<https://www.webmd.com/vaccines/covid-19-vaccine/news/20210628/huge-number-of-hospital-workers> 中には、仕事を取り上げると脅迫されて、注射を受けた人々もいる。

この分野の専門家からの、このような警告に対する、統制されたメディアの議論は、彼らは「クレージー」であり、除かなければならない、というものである。そこで、政府から支払われ、政府の命令に従う医療専門家だけが、どういうわけか「正常」として扱われる。面白い話ではないか？

(映画)「ガス灯」心理作戦がうまくいかない時は、物語のうまい医者たちは、ある古典的なファジーな論理を考え出し、「ワクチンは、どんなダメージの原因になったという証拠もない」と主張する。まあこれは、間違いであると証明できる。誰でも基本的な研究をする人なら、世界中の多くの人々が、ワクチンを接種した直後に、死ぬか、健康への副反応で苦しむのを見ているからである。しかし、もちろん、ワクチン弁明者たちは、ワクチンが全体的に危険だという100%の「証拠」はない、と言っている。

ワクチンが安全だという証拠も、**全くない**のである。どんな長期の安全データも存在しない。そして医療科学のルールは、用心の側で間違うことであって、人々の99.7%にとって脅威でないウイルスについて、向こう見ずなリスクを冒すことではない。

そこで、基本的な医療科学を理解しないCovid信仰に対して、はっきり言っておきたいことは：——証明の責任は**あなた方にある**、政府にある、医薬会社にあるのであって、我々ではないということである。**あなた方は**、ワクチンは安全であると、長期のテストによって証明しなければならない。ただ単に注射を打たれ、盲目の信仰とゼロのデータに基づく、空虚な意見を根拠にした、世界最大の医療実験で、モルモットになることは、**我々にはできない**ということである。

バイデンの「ワクチン突撃チーム」

これらの事実やそれ以上のことが、アメリカの一般大衆によって消化されつつある。そして、その結果は明らかになったことは——我々何百万、何千万、何億もの者たちは、注射を受ける気はないということである。そういうことは起こらない。我々はそれに応ずるよ

りも戦う。そして最後には勝つであろう。グローバリストの「リセット計画」は、全面的なワクチン接種、ワクチン・パスポート、それに完全な順応を要求している。

<https://www.weforum.org/agenda/2020/06/now-is-the-time-for-a-great-reset/>

<https://www.weforum.org/agenda/2021/05/what-is-a-vaccine-passport-and-will-you-need-one-the-next-time-you-travel/>

<https://www.technologyreview.com/2020/03/17/905264/coronavirus-pandemic-social-distancing-18-months/>

それは彼らの思い通りにはできない。その結果、当然、起こることは、ワクチンを受けていない人々を強制して、注射を受けさせることであろう。

最近、バイデンは、アメリカ全土に「調査チーム」を編成させる計画を発表した。これは世論調査のように、戸別訪問をして、誰がワクチンを受けたか、誰が受けていないかを、特定して決めるものである。<https://abcnews4.com/news/coronavirus/biden-touts-door-to-door-vaccine-outreach-amid-growing-concerns-over-variants>

これらのチームの役目は、更に、人々を「奨励」して、最寄りの場所でそれを受けさせることである。

これらの調査は、私の考えでは、何よりもまず一つの奸計である。彼らはとうてい正確な調査はできない。なぜなら彼らは、人々が本当のことを言うかどうか、わからないからである。調査の目的はおそらく、基本的に、このチームに話すことを拒否する家庭を見つけ、彼らを「異常者」として印をつけることである。

バイデンの報道官は、これらのチームについて口を滑らせ、これは「突撃チーム」だと本音を漏らした。これは、その本来の狙いが、人々の玄関先で注射を強制するということだろうか？ 直ちにそれはやらないだろう。しかし調査チームの次のステップは、その方針であろうと考えられる。

今のところ、Covid 信仰は、企業を用いて医療命令に従わせ、従業員や顧客さえ用いて、仕事やサービスにありつくことを餌に、ワクチンを打たせることであろう。・・・

どんな企業でもビジネスでも、政府あるいはグローバリストのために、ワクチン接種の証拠を求める者たちに対しては、ピケットを張り、そこに追い込むべきである。競争するビジネスで、ワクチン・パスポートを求めることを拒否する人々は、大衆から支持され、政府の報復から保護されるようにすべきである。私の故郷のモンタナ州は、会社がワクチン・パスポートを求めることを違法とした。しかし多くの州はそうになっていない。規律を守るアメリカ人は、地方レベルで、ビジネスに対し、自分は医療暴政を許すつもりはないと声明すべきである。

ついでながら、バイデンの調査チームは行き詰っている。・・・このアジェンダが、アメリカで崩壊し続けていくにつれて、体制側は自暴自棄になっていくだろう。企業によるワクチン・パスポート命令が失敗したとき（必ずそうなるが）、彼らは近未来において、暴力行為を取り、自分の欲しいものを得ようとするだろう。

これらのチームは、彼らが現れるどんな共同体においても、追い出すべきである。彼らに戸別訪問を許してはならない。彼らの自由運動は、この争いにおいて信じられない地歩を固めつつある。しかしこれは、エリートたちのタガが、ますますはずれ、彼らのレトリックと行動が、ますます危険になっていくことを意味している。支配者の狂人やサイコパスたちが、自分の望むものを得られないとき、彼らは物凄い癩癩を起す傾向がある。

[Greatchain 訳注]

これを読んで、ワクチン接種運動というものが、何か大きな計略であるかもしれず、我々の命や人格にかかわるものであるかもしれないことに、気づいていただきたい。世界全体を巻き込んだ、これだけ大規模な運動が、「善意」以外のものではありえないという思い込みは、疑わしくなるであろう。確かに、バイデンの「ワクチン突撃隊」のようなものが、成功するとは思えない。こんなものが我々の家庭に入ってきて、我々を羽交い絞めにしてワクチンを打つことは考えられない。しかし、それに代わる、もっと巧妙な心理作戦のようなものは、十分に考えられる。それは、イエードン博士や、マローン博士や、モンタニエ教授といった功績をもつ警鐘家を、物笑いの種にする作戦かもしれず、ワクチン・パスポートといった似非文化的なものかもしれない。